

こっこめ通信 04 2026

「春のはじまり、新しい生活」号



八丈島ではアカコッコのことを親しみを込めて「こっこめ」とよびます。

今年のオオシマザクラは、昨年の台風の影響もあってか、例年より開花が遅れました。3月は三寒四温の中で季節がゆっくりと移ろい、下旬になってようやく春らしい気候となってきました。こうした時期、島では新生活を始めた方も多いのではないのでしょうか。今回は、そんな日々の寄り添いながら、「ガイドウォークのすすめ」「八丈学講座『蔓かごを編もう』開催」「4月から『ゆるり自然観察会』に変わります！」についてのお話です。

ガイドウォークのすすめ

春の柔らかな光に包まれる園内を、ゆっくり歩いてみませんか？
ビジターセンターでは、毎週土日祝日及び休日の朝10時半より、約1時間のガイドウォークを開催しています。当日の10時半までに窓口で申し込んで頂ければ誰でも参加できます（定員10名）。解説員と共に歩くこの時間は、ただ景色を眺めるだけでは気付けない、この場所の奥行きに触れられるひとときかもしれません。

特に、島を初めて訪れた方や、移住して間もない方にとっては、目に映る自然はどこか断片的で、“綺麗だな”という印象で止まってしまうことも多いかと思います。しかし、少し立ち止まり、足元の植物や、頭上に聳え立つ木々、地形の成り立ち等、解説員が口にする言葉に耳を傾けると、同じ風景がまったく違って見えることがあるかもしれません。ガイドウォークはその“見え方のスイッチ”をそっと押してくれる場でもあります。

例えば何気なく生えている草木をひとつとっても、それぞれに“島ことば”での呼び名があり、この土地の気候や風土等、人々の暮らしと深く結びついていると感じます。かつてどのように利用されてきたのか、……そうした背景に触れることで、自然は単なる景観ではなく、「暮らしや文化を映し出す存在」としても立ち上がってきます（写真は3月22日のガイドウォークの様子）。

そして実は担当してまだ1年足らずの私自身にとっても、このガイドウォークは学びの場となっています。参加者の方から教えられることや、新しい視点に気付かされることも多く、一緒に歩く中で少しずつ理解を深める機会でもあります。担当日に参加申し込みがあり催行が決まると、心の中で「よし！」とガッツポーズをしています（笑）ですので、解説を一方的にお届けするというよりは、その場での発見を共有しながら、ともにこの場所を読み解いていく時間と言えるかもしれません。情報を伝える・伝えられるという一方向の関係ではなく、参加者、解説者双方の風景の見え方が少しずつ広がっていく……そんな開かれた時間になれば良いと思っています。

また参加者同士の何気ない会話も、この時間の魅力のひとつです。同じ場所を歩きながらも、感じ方や気付きは人それぞれ。その違いに触れることで、自分一人では見落としていた視点に出会えることもあります。

特別な準備は必要ありません。気軽に歩ける服装で、少しだけ時間を空けていただければ十分です。日常の延長にある、少し深い自然との出会い……ぜひご参加ください。（R.T.）



「アカコッコ」は日本固有のツグミ科の鳥で、国の天然記念物に指定されています。
八丈島では一年を通して見られ、町の鳥にも選定されています。

八丈学講座「蔓かごを編もう」開催

毎月第4土曜日に行っている八丈学講座、今年度最後の八丈学講座は「蔓かごを編もう」でした。6名の方にご参加いただき開催しました。

クズの蔓を使ってかごを編んでいく内容で、単純作業がずっと続くのでだんだん頭の中がこんがらがってきちゃうのです。縦芯に編み込んでいく順番を間違えては間違えたところまで解きまた編み直す。始めは賑やかだったみなさんもだんだんと無口になり、集中して取り組まれていました。それでも、たまに順番を間違えて少し解いて編みなおしたり、蔓が短くなって継ぎ足したいのに同じような太さの蔓がみあたらなかったり。いろんなハプニングを乗り越えて出来上がった皆さんの作品がこちらです。どれも個性が光る素敵な作品が出来上がりました。次回の八丈学講座は「鳥の声を聞いてみよう！」です。ご参加お待ちしております！（M.K.）



4月から「ゆるり自然観察会」に変わります！

昨年度まで毎月第2日曜日に開催していた「植物公園季節調査会」を刷新して、今年度から「ゆるり自然観察会（要予約）」を開催します。今までは、中学生以上が対象でしたが、小学生から保護者の方と一緒に楽しめるようになりました（野外活動になりますので未就学児は同伴不可とさせていただきます）。

毎月テーマを決めてその時々で解説員がネタを考え、参加者みんなで「ここはどうなってる？」「これってどうなの？」と、ああでもない、こうでもない植物公園の中で、「ゆったり、のんびり、ワイワイ、ガヤガヤと自然をめいっぱい楽しんじゃおう！」がモットーの行事です。

4月のテーマは「スマレを見比べる」植物公園の中で見られるスマレは3種類。スマレにはいろんな秘密が隠されているよ！さあ、みんなでスマレの秘密を見てみよう！そして、最後には「あれは〇〇スマレだね！」って見分けられたら、君もスマレ博士になれるかもしれないね！

皆様のご参加、お待ちしております。一緒に島の自然を楽しみましょう！（M.K.）

令和8年度 ゆるり自然観察会開催予定

日付	タイトル
2026年04月12日	スマレを見比べる
2026年05月10日	新緑を楽しむ
2026年06月14日	シダとコケさがし
2026年07月12日	香りを楽しむ
2026年08月09日	（開催なし）
2026年09月13日	鳴き声の主

日付	タイトル
2026年10月11日	花に集まる虫
2026年11月08日	この種、誰の
2026年12月13日	綿毛比べ
2027年01月10日	アロエとヤシ
2027年02月14日	地衣類さがし
2027年03月14日	小さな春の花

ゆるり自然観察会
「スマレを見比べる」

“ゆるり自然観察会”は、植物公園の中でゆっくりのんびりと自然を楽しむ観察会
毎月テーマを決めて、みんなで、ああでもないこうでもないを楽しんじゃおう！



日時：4月12日(日) 13:30～15:00
場所：ビジターセンター集合
対象：小学生以上 親子参加大歓迎
※参加費無料・要申し込み

八丈ビジターセンター 04996-2-4811

八丈植物公園季節調査会の報告

今回は参加者がいなかったため、スタッフ2名で通常より時間をかけて季節調査を実施しました。園内ではスミレ類が花盛りでした。タブやタイミンタチバナも花を咲かせ始めています。春は足元の小さな花も見過ごせません。ハナイバナ、キュウリグサ、トキワハゼ、コケリンドウなどよく観察してみてください。その可愛さに胸キュン必至ですよ。(M.K.)

八丈植物公園季節調査 2026 年 3 月 8 日 (日)、天気：晴れ、気温：11.1℃ 調査者：0 名 VC：2 名

1	ヤブニッケイ	空の虫こぶ多数						
2	タコノキ							
3	オオタニワタリ	孢子嚢、新芽出る（昨年の台風で被害を受けボロボロでしたが復活！！）						
4	ニオイウツギ	新葉						
5	ニオイパンマツリ	紫の新葉目立つ						
6	オオシマザクラ	新葉展開、蕾膨らむ						
7	アオキ	咲き始め	37	コブシ	蕾	67	ビロウ（アカビロウ）	花
8	アオノクマタケラン	実少し残る	38	サカキカズラ	蕾	68	フキ	花
9	アカメガシワ	新葉	39	シェフレラ	花	69	フリージア	花
10	アツバスミレ	花	40	シチトウスミレ	花	70	マツバウンラン	花茎・蕾
11	イヌビワ	実残る	41	シマテンナンショウ	花終わり・実	71	ムラサキカタバミ	花
12	イワニガナ	花	42	シラン	花茎伸びる	72	モチノキ	新芽・蕾・花
13	インドゴムノキ	実	43	シロノセンダングサ	花	73	ヤツデ	若い実・熟した実
14	ウスベニニガナ	花・実	44	スズメノカタビラ	花	74	ヤハズエンドウ	花
15	ウメ	花残る	45	スズメノヤリ	実	75	ヤブツバキ	花
16	ウラシマソウ	花	46	ストレチア	花	76	ヤマモモ	雄花・雌花
17	オオアリドオシ	実	47	セイヨウタンポポ	花・実			
18	オオアレチノギク	花・実	48	センダン	新葉	シダ植物		
19	オオイヌノフグリ	花	49	ソメイヨシノ	固い花芽	1	イシカグマ	孢子嚢
20	オオシマカンズゲ	若い実	50	タイミンタチバナ	蕾	2	オニヤブソテツ	孢子嚢
21	オオバコ	蕾	51	タチイヌノフグリ	花	3	スギナ	孢子茎
22	オオバヤシャブシ	雄花・雌花	52	タネツケバナ	花	4	タチクラマゴケ	紅葉
23	オオマツバウンラン	花	53	タブノキ	蕾・花	5	タチシノブ	
24	オオムラサキシキブ	新葉展開	54	ツルソバ	花	6	タマシダ	孢子嚢
25	オニタピラコ	花	55	ツツブキ	実	7	ナチシケシダ	
26	オランダミミナグサ	蕾	56	トキワハゼ	花	8	ノキシノブ	孢子嚢
27	ガクアジサイ	実残る	57	トベラ	新芽	9	ハチジョウカナワラビ	孢子葉
28	カスマグサ	花	58	ニガナ	花	10	ハチジョウシダ	
29	カタバミ	花	59	ノジスミレ sp.	花	11	ヒトツバ	孢子葉
30	キュウリグサ	花	60	ハキダメギク	花	12	ヘゴ	孢子嚢・新葉
31	キランソウ	蕾・花	61	ハチジョウキブシ	開花寸前	13	ホシダ	孢子嚢
32	キルタンサス	花	62	ハナイバナ	花	14	マツバラ	孢子嚢
33	コケリンドウ	花	63	ハブカズラ	実	15	マメヅタ	孢子葉
34	コセンダングサ	花	64	ハルノノゲシ	蕾・実	16	ヤマイトチシダ	孢子嚢
35	コナスビ	花	65	ヒサカキ	花	17	レザーファン	
36	コハコベ	花	66	ヒメツルソバ	花			

八丈島では、内地と少し様変わりした種や独自に進化した種など、聞き慣れない種があるのが特徴です。今回は、園内でも咲き始めた「コケリンドウ」にスポットを当ててみたいと思います。



コケリンドウ *Gentiana squarrosa*

リンドウ科リンドウ属。日当たりのいい場所に生える越年草。北海道を除く日本各地に広く分布しています。

植物公園内の芝生地でもたくさん見られますが、多くは除草時に刈り払われてしまう運命でもあります。花は日が差して明るくなると開きはじめ、夕方前には閉じてしまいます。花冠の淡青色は個体差があるので比べてみるのも面白いかもしれませんね。(H.T)

2026
04

ハチビジターセンター プログラムカレンダー

日付の下に書かれている時刻は、八丈島(神湊)の潮の満ち引きの時刻です。
また日付の横は月の満ち欠けです。

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4 ガイドウォーク
			04:49 10:55 17:07 23:00	05:06 11:20 17:44 23:28	05:23 11:47 18:20 23:55	05:42 12:14 18:55
清明 5 ガイドウォーク	6	7	8	9	10 ●	11 ガイドウォーク
06:03 12:43 19:31	06:24 13:15 20:10	06:46 13:50 20:54	07:07 14:29 21:54	07:26 15:19 23:53	07:42 16:33	02:27 18:16
12 ガイドウォーク ゆるり自然観察会 「スミシを見比べる」	13	14	15	16	17 ●	18 ガイドウォーク
02:47 12:16 19:42	03:06 09:00 14:02 20:38	03:26 09:24 15:05 21:22	03:48 09:52 15:56 22:02	04:11 10:23 16:44 22:39	04:36 10:56 17:32 23:15	05:01 11:32 18:19 23:49
19 ガイドウォーク	穀雨 20	21	22	23	24 ●	25 ガイドウォーク 八文学講座 「鳥の声を聞いてみよう！」
05:27 12:10 19:08	05:54 12:51 20:01	06:21 13:37 21:01	06:51 14:28 22:20	07:22 15:29	00:12 08:01 16:49	01:39 10:36 18:24
26 ガイドウォーク	27	28	29 ガイドウォーク GW特別行事 「春の八丈富士ハイキング」	30		この色の日は ガイドウォークや 特別行事があります
02:18 13:17 19:41	02:45 09:01 14:39 20:37	03:07 09:29 15:36 21:19	03:28 09:56 16:21 21:55	03:49 10:22 17:02 22:28		

イベントプログラム

ゆるり自然観察会 「スミシを見比べる」	毎回テーマを決めて、植物公園の中でゆったりと、自然を親しむ観察会です！気軽にご参加下さい。 4 / 12 (13:30 ~ 約1時間半) 小学生以上 ビジターセンター集合・解散 参加費：無料 定員：10名
八文学講座 「鳥の声を聞いてみよう！」	毎月行っている八文学講座。島ならではの鳥たちの声をみんなで聞けたらいいなあ。 4 / 25 (13:30 ~ 約1時間半) 中学生以上 底土交通広場駐車場集合・解散 参加費：50円 定員：10名
ゴールデンウィーク特別行事 「春の八丈富士ハイキング」	毎年恒例の八丈富士ハイキング。天気が良ければお鉢巡りもします！ 4 / 29 (9:30 ~ 15:30) 小学生以上 (小学生は保護者同伴) 鉢巻道路登山口集合・解散 参加費：50円 定員：15名
植物公園ガイドウォーク	解説員が植物公園内をご案内します。 毎週 土日祝日及び休日、(10:30 ~ 約1時間) だれでも参加できます。 ビジターセンター集合・解散 無料 定員：10名

ビデオプログラム

10:00 ~	八丈・海・生きものたち
11:00 ~	おじゃりやれ 八丈島
14:00 ~	おじゃりやれ 八丈島
15:00 ~	おじゃりやれ 八丈島
16:00 ~	八丈・海・生きものたち
当面の間は上記のみの上映になります	

東京都八丈ビジターセンター 2026.4.1 第299号

開館時間 9:00 ~ 16:45 年中無休 (入場無料)
〒100-1401

東京都八丈島八丈町大賀郷2843

電話：04996-2-4811 Fax：04996-2-4888

<https://www.tokyo-park.or.jp/park/hachijo/>

編集後記

今回、はじめて編集を担当させていただきました。慣れない作業に戸惑いながらも、あらためて園内の出来事や季節の移ろいに目を向ける機会となりました。春は新しい生活が始まる季節でもあるので、本号が島での暮らしを知るきっかけになれば嬉しく思います。(R.T.)